

|                       |              |                |                                     |
|-----------------------|--------------|----------------|-------------------------------------|
| 令和3年11月24日(水) 岐阜県発表資料 |              |                |                                     |
| 担当課                   | 担当           | 担当者            | 電話番号                                |
| 岐阜県美術館                | 学芸係<br>教育普及係 | 西山 恒彦<br>橋本 浩典 | 直通 058-271-1314<br>FAX 058-271-1315 |

きむらのりゆき はぎはらけんいち ほりいさとし

## 「IAMAS ARTIST FILE #07 木村悟之/萩原健一/堀井哲史」展 を開催します

このたび県美術館では「IAMAS ARTIST FILE #07 木村悟之/萩原健一/堀井哲史」展を開催します。  
今年で7回目となる情報科学芸術大学院大学[IAMAS]と岐阜県美術館との連携事業「IAMAS ARTIST FILE」  
では、映像表現を使って芸術界で活躍する IAMAS 出身アーティストである木村悟之、萩原健一、堀井哲史  
3人の作品を紹介します。  
メディアアートの拠点として世界中に存在感を発揮する IAMAS の新たな芸術表現をお楽しみください。

1 会 期 令和3年12月21日(火)～令和4年3月6日(日) 10:00～18:00

※夜間開館：会期中の毎月第3金曜日は20:00まで開館

※展示室の入場は、閉館の30分前まで

※休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

年末年始 12月27日(月)～

令和4年1月4日(火)

2 場 所 岐阜県美術館(岐阜市宇佐4-1-22)

3 観覧料 一般：340円(280円)

大学生：220円(160円)

高校生以下無料、( )内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、

難病に関する医療費受給者証の交付を受けている方

およびその付き添いの方(1名まで)は無料

4 主 催 岐阜県美術館、情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]

5 協 力 IAMAS タイムベースドメディア・プロジェクト



video

IAMAS ARTIST FILE #07  
ウィデオ／からだと情報

### ■ 出品作家について

#### 木村悟之

1977年生まれ。映像作家。IAMAS 修了。自ら設定した規則に従って撮影を行う『軌跡映画』が代表作。

主な展覧会・発表に、2019年「21st DOMANI・明日展」(国立新美術館)、2015年、第18回文化庁メディア芸術祭受賞作品展(国立新美術館、審査員推薦作品)、2014年、第60回オーバーハウゼン国際短編映画祭(Second Prize, MuVi Award, ドイツ)、2013年、Film by Music(山口情報芸術センター[YCAM])。2006年、DVD『軌跡映画1』をSOL CHORDより出版。2016-2017年、文化庁新進芸術家海外研修員、ドイツ(ケルンメディア大学(KHM)およびデュッセルドルフ)滞在。現在、石川県を拠点に活動。

### 萩原健一

1978年山形生まれ。研究者／映像作家。2002年にIAMAS マルチメディアスタジオ科 DSP コース入学。写真表現を軸に、映像メディアを用いて作品制作をおこなう。2005年文化庁新進芸術家国内研修として山口情報芸術センター[YCAM]滞在後、2007年、IAMAS 修了。IAMAS 助教を経て、2017年より秋田公立美術大学准教授。企業やプログラマーと協働したメディア教育教材の開発を研究の軸としている。『sight seeing spot』にて ART AWARD TOKYO 2007 特別賞受賞、また同作品は第11回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品となる。主な展覧会に、scopic measure#6 (山口情報芸術センター, 2007)、Media/Art Kitchen (東南アジア, 2013)など。

### 堀井哲史

1978年生まれ。ビジュアルアーティスト/プログラマー。ライゾマティクス所属。東京造形大学デザイン学科、国際情報科学芸術アカデミー [IAMAS] DSP コース卒。既存のソフトウェアやツールに頼らない、コンピュータならではの動的な絵作りからプログラミングまで一貫して行い、インタラクティブ作品、映像制作を、エンターテインメント、アート等様々なフィールドで行っている。プログラミング/デザインを担当した『Perfume Global Site Project』は第16回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門大賞、カンヌ国際広告祭等多数受賞。2014年、elevenplayの『MOSAIC』では映像を担当、2014年度のD&AD年鑑に、脳波をビジュアルライズしたグラフィックを提供するなど、形態にとらわれない制作活動をしている。

ご来館のみなさまへお願い

岐阜県美術館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行なっています。

- ・発熱、咳などの風邪症状がある方、体調がすぐれない方は来館をお控えください。
- ・入館にあたり、マスクの持参・着用、こまめな手洗い・消毒、来館者同士の距離の確保にご協力ください。

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、予定を変更する場合があります。事前に岐阜県美術館 Web サイトでご確認ください。

※問い合わせは、岐阜県美術館（058-271-1313）をお願いします。

※その他の催し物については、岐阜県美術館 Web サイトをご確認ください。

(<https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>)

岐阜県美術館

検索

